

令和元年度新ふるさとづくり総合支援事業 実施事業一覧表(中予地方局)

番号	市町名	事業名	事業概要	数値目標		事業成果	
				設定目標	数値	実績	目標達成率
1	松山市	海外高校生による日本語スピーチコンテスト及び市内高校生等との交流事業	世界各国17人の高校生による日本語スピーチコンテスト開催に合わせて、市内高校生や住民との交流事業を実施することで、海外高校生やメディアを通じて、松山市の魅力情報を発信し、インバウンド効果を期待するとともに、にぎわいの創出につなげる。	コンテスト観戦者数	2,000人	2,000人	100%
				海外高校生との交流イベントへの参加者数	200人	242人	121%
2	松山市	市民目線での松山城の眺望を活かしたまちづくり推進事業	松山市のランドマークである松山城を中心とした市民参加の景観まちづくりを進めるため、市民ワークショップを通じて松山城の眺望を検討し、その結果を市民意識調査へ反映させることにより、官民連携による景観を活かした魅力ある地域づくりにつなげる。	ワークショップ参加人数	30人	31人	103%
				市民等アンケート調査回答人数	1,450人	1,511人	104%
				市民意識調査報告書作成数	1つ	1つ	100%
3	松山市	日浦地区交流事業	日浦地区において、地域が自主・主体的に興居島地区の小中学生との交流会や地域内外の団体が参加する駅伝大会を開催することで、地域を越えた相互交流による新たな絆を育むとともに、過疎・高齢化が進む地域のにぎわいの創出につなげる。	交流会参加者数	50人	85人	170%
				駅伝大会参加者数	200人	210人	105%
4	松山市	風早ふるさと継承事業	旧北条市内の史跡や文化遺跡をめぐる「風早88ヶ所」の保存伝承を図るため、スマホアプリを作成してウォーキングイベントを開催するなどにより、北条地域の自然や歴史文化を地域内外にPRし、交流人口の増加を図る。	ウォーキングイベント参加者数	200人	100人	50%
				海藻標本づくり教室参加者数	100人	100人	100%
				アプリダウンロード数	500人	700人	140%
5	松山市	外国人にも安全と安心を！観光都市まつやまの防災アンバサダー養成事業	愛媛大学と松山市が大学生の防災士養成及び防災教育分野で連携し、大学生の防災士で構成するNPO団体「防災リーダークラブ」に外国人教員や留学生等外国語の堪能な学生が構成する「アンバサダーチーム」を結成し、在住外国人への救命講習や防災研修の指導をすることにより、地域の防災力強化につなげる。	防災アンバサダーチームによる在住外国人向け防災研修開催回数	4回	5件	125%
6	松山市	中島柑橘販路拡大事業	野忽那諸島の農家から低規格や規格外等の柑橘を直接仕入れて、対面・ネット販売する。また、JAから贈答用商品(正規品)の販売を委託受注するほか、ジャムや冷凍生果など加工品の製造販売にも取り組み、中島柑橘の認知度向上と農家所得の向上につなげる。	起業	1件	1件	100%
7	伊予市	伊予市観光パンフレット作成事業	観光目的の多様化による観光客ニーズの変化に対応した新たな観光パンフレットを作成し、SNSを活用してスマホからも閲覧可能とすることにより、市内観光客の増加と滞在時間の延長を図り、もって地域の活性化を推進する。	パンフレット設置箇所数	150箇所	155箇所	103%
				市への入込客数	2,000,000人	1,890,105人	95%
8	伊予市	中山栗の特産品開発商品販売促進事業	地域ブランドである『中山栗』を使った新商品スイーツの本格販売に向け、生産体制を構築するとともに、地域に根差した新たな特産品として販売・定着させるためのロゴマークやパッケージ等を含めた販売戦略を確立する。	新たな商品の販売促進数	4品	3品	75%
9	伊予市	伊予市コミュニティバス再編運行実施計画策定等事業	平成27年度から実証運行していたコミュニティバスの令和2年度からの本格運行に向け、実証結果を踏まえて路線・停留所・ダイヤ等の総合的な見直しを行い、再編運行実施計画を策定し、市民の人的・経済的交流の促進と公共交通空白地の解消に取り組む。	再編運行実施計画策定数	1件	1件	100%
				新規運行路線	7路線	7路線	100%

令和元年度新ふるさとづくり総合支援事業 実施事業一覧表(中予地方局)

番号	市町名	事業名	事業概要	数値目標		事業成果	
				設定目標	数値	実績	目標達成率
10	伊予市	子どもおさがり専門店metome(みとうみ)開業事業	手作り交流市場「町屋」内に子ども服や靴、ベビーカー等子育て関連アイテムのリサイクル店舗を開業し、子育て世代からの「おさがり(寄付)」で集めた商材を、別の子育て世代に低価格で提供をすることにより、子育て世代の支援や資源の有効活用、地域活性化につなげる。	起業	1件	1件	100%
11	東温市	滑川地区の棚田を利用したどろんこサッカーイベント定着化事業	滑川地区で棚田を利用したどろんこサッカー大会を実施することにより、同地区の知名度向上と地域イベントの定着化を図り、地区の活性化や交流人口の増加につなげる。	参加者	150人	200人	133%
12	東温市	ガキ商店 東温市子どもマルシェ開催事業～子どもたちが主役～	子どもが作ったものやサービスを子どもが販売する「ガキ商店」を開催し、子どもにお金や商売について考える機会を提供することにより、子どもの発想力や自立心等を育むとともに、子育て世帯を中心に交流人口の増加やにぎわいの創出につなげる。	子どもブースの出店数	10店舗	11店舗	110%
				来場者数	200人	150人	75%
13	東温市	女性目線での「さくらひめの郷東温市」情報発信事業	県が開発したデルフィニウムの新品種「さくらひめ」の栽培がいち早くはじめられたことや、種苗生産の拠点があることから、行政目線とは違う角度でさくらひめ及び東温市の魅力を発信するためのホームページを作成し、「さくらひめの郷」としてのイメージ定着化による東温市の認知度向上を図るとともに、交流人口の増加につなげる。	ネットサイト閲覧数	3,000回	2,357回	79%
14	東温市	自然とこころの開拓事業	農業の担い手不足が深刻な市内中山間地域において、農林作業請負サービスを行うとともに新規プロジェクトに取り組む法人経営者等に対してマネジメントや地域づくり構想の策定等、地域課題解決や地域産業の発展につなげる。	起業	1件	1件	100%
15	久万高原町	Web連動型パンフレット作成事業	QRコード等を活用してPRする動画やGoogleマップと連動させるなど、Webと紙とを連動させた新たな観光パンフレットを作成するとともに、近年増加するお遍路体験の外国人向けにスマホで閲覧できる観光パンフレットデータを制作し、海外に向けて情報発信することにより、交流人口の拡大と経済活動の活性化、にぎわいを創出する。	令和2年度観光協会HP年間閲覧者数	100,000人	240,000人	240%
				令和2年度閲覧ページ/セッション	4.33(ページ/セッション)	2.79(ページ/セッション)	64%
16	久万高原町	「マチボン」出版による女性観光客掘り起こし事業	四国内の20～30代の旅行意欲の高い女性をターゲットとした「マチボン」の久万高原町特集本を出版し、町内飲食店や観光地を魅力的に情報発信することで、女性観光客の掘り起こしと交流人口の拡大、地域の観光事業者の活性化につなげていく。	本販売数	8,000冊	5,334冊	67%
17	久万高原町	ゆりラボローカルチャレンジャー支援事業	「人が集まりアイデアとチャレンジが生まれる場の創出」を目的に昨年度設置した「ゆりラボ10000ピース」に集うローカルチャレンジャーが企画・提案する「起業」や「子育て支援」、「まちづくり」などのプラン実現を支援することで、新たな価値や活動を生み出し、魅力とにぎわいの創出につなげる。	最終報告プラン数	10件	4件	40%
				実現プラン数	2件	2件	100%
18	久万高原町	新生児世帯を対象とした木のまち久万高原町PR事業	テレビ愛媛の「happybabyキャンペーン」と協賛し、新生児が誕生した世帯に向けて木製玩具を届けることで、木の持つ柔らかさや暖かさを感じてもらうとともに、同封するパンフレットで木のまちづくりを進める町の取り組みや子育て環境を広く周知し、交流人口の増加や移住促進につなげる。	happybabyキャンペーンに係る来町者数(クーポン利用者等)	50人	0人	0%
19	久万高原町	就農相談PRグッズ作成事業	首都圏をはじめ県内外で開催される就農相談会や移住フェア等において、久万高原町ロゴマーク等久万高原町の特色を織り込んだPRグッズを作成して配布することにより、就農相談件数の増加を図り、町外からの久万農業公園アグリビアの研修生確保と新規就農者の獲得につなげていく。	問い合わせ件数	18件	20件	111%
				相談件数	15件	18件	120%

令和元年度新ふるさとづくり総合支援事業 実施事業一覧表(中予地方局)

番号	市町名	事業名	事業概要	数値目標		事業成果	
				設定目標	数値	実績	目標達成率
20	松前町	多様な世代の交流による子育て世代を支えるまちづくり推進事業	図書館内に遮音性のあるパーテーションで区切った読み聞かせコーナー「おはなしの部屋」を設置して、小さな子どものいる家庭でも気兼ねなく利用できるようにするとともに、様々な形態での読み聞かせの実施により子育て世代間や子どもと地域住民など多様な世代の交流拠点として活用することにより、子育て世代に選ばれる町づくりを推進する。	イベント等参加者数	300人	557人	186%
21	松前町	支え合いによる子ども・高齢者の交通安全推進事業	町民が交通安全について主体的に考えるきっかけとなるよう、夜間事故防止のための反射材の作成や新たなデザイン・文言による注意喚起看板の製作に携わる機会を提供するとともに、高齢運転者の免許証自主返納を促進するための環境を整備することにより、互いに支えあい、子どもからお年寄りまでが安心して暮らすことができる町づくりを推進する。	交通安全ワークショップ等参加者数	150人	500人	333%
				看板設置数	6箇所	6箇所	100%
				運転免許自主返納者数	140人	177人	126%
22	松前町	恋する花畑松前町イメージアップ事業	古泉駅前花畑(恋泉畑)を新たな観光スポットとするため、四方を花に囲まれた雰囲気を感じられるよう、中央部への通路を設置してフォトコンテストを実施するほか、保育園児や幼稚園児の花植えイベントを開催することにより、地域住民の交流の場・憩いの場としてはもちろん、インスタ映えするスポットとしてのにぎわいを創出する。	インスタ投稿数	200件	308件	154%
				イベント等参加者数	100人	30人	30%
23	砥部町	砥部焼伝統産業会館リニューアルイベント事業	窯業技術センターの移転新築に併せて砥部焼伝統産業会館をリニューアルし、両施設の新築・リニューアルを記念して菊間瓦とのコラボイベントを実施することにより、町内外に両施設と菊間瓦・砥部焼をPRするとともに、伝統産業会館への入館者の増加を図り、交流人口の拡大と賑わいを創出する。	リニューアルイベント実施期間中の伝統産業会館入館者数	6,200人	7,327人	118%
24	砥部町	町民主体の砥部の文化財魅力発信事業	町発行の文化財冊子を町民と協働でリニューアルしてホームページで公開するとともに、町出身の文化人井上正夫の資料をデジタル化して保存・公開することにより、町の歴史や文化を広く周知して関心を高め、文化の継承を図り、魅力ある地域づくりを推進する。	HP閲覧数	200件	28件	14%
				文化財冊子配布数	500部	368部	74%
25	砥部町	砥部町移住定住促進事業	空き町営住宅をお試し移住体験施設として活用し、一定期間、町内での生活体験を通じて移住へのきっかけとするとともに、イメージとのギャップにより生じる移住の失敗を減らし、定住の促進と交流による地域の活性化を推進する。	お試し移住体験住宅利用者	3組	3組	100%
				お試し移住体験住宅利用の移住者	1組	0組	0%
26	砥部町	国体レガシー活用による交流促進と地域の魅力創出事業	えひめ国体で地元開催競技となったバドミントンとスポーツウェルネス吹き矢について、初心者を対象にした無料のスポーツ教室を開催することで、競技人口の拡大と生涯スポーツへの関心を高めるとともに、スポーツを通じた交流を促進し、魅力ある地域づくりを推進する。	教室参加者のうち大会への参加率	40%	36%	90%
計							121%